



SEITOKU

聖徳大学児童学研究所主催

# 平成21年度第3回講演会



## 講演内容

PISAやTIMSSなどの世界の国際学力調査の影響もあり、学力観が変わり多様な評価方法が広がってきています。幼児教育も含めて教育実践に生きる新しい学力論・評価論についての講演です。

## 講師紹介

京都大学大学院教育学研究科を修了し、現在、京都大学大学院教育学研究科教授を務められています。教育方法学がご専門で、カリキュラム論や教育評価論に関する論文や著書が大変多くあり、特に教育評価についての第一人者としてご活躍中で、特に現在の学力論・評価論を分かりやすくお話しされます。

## 社会的活動

日本教育学会の全国理事や日本教育方法学会や日本カリキュラム学会の理事、教育目標・評価学会の代表理事等を務められています。現行の学習指導要録に関するワーキンググループの委員を務められました。

演題

講師

# 新しい学力と評価の考え方

田中耕治先生(京都大学大学院教育学研究科教授)

## 日時

平成22年1月22日(金)  
16:00~17:30

## 会場

聖徳大学10号館

(千葉県松戸市松戸1169)

(JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩1分)

## 著書の紹介

『教育評価』岩波書店2009年

『よくわかる教育評価』

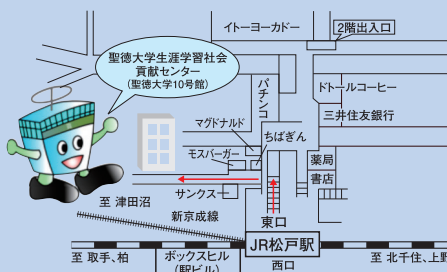
監修:ミネルヴァ書房2005年

『時代を拓いた教師たちII』

編著:日本標準2005年

他・論文・著書多数

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550  
聖徳大学児童学研究所(知財戦略課)  
電話:047-365-1111(大代)  
ホームページ:<http://www.seitoku.jp/>  
E-mail:[jidouken@seitoku.ac.jp](mailto:jidouken@seitoku.ac.jp)



入場無料 / 申込不要